

8

AUG/2016/Vol.137

広報

東峰

TOHO

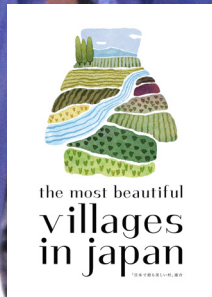
URL : <http://vill.toho-info.com>

● 消防協会朝倉支部操法大会
選手宣誓



目次

- 2p / 4p ニュース&トピックス
- 5p 地域おこし協力隊活動日誌
- 6p / 7p 公民館ひろば
- 8p / 20p 役場からのお知らせ
- 21p 管理栄養士からのお知らせ
- 22p / 25p 暮らし情報
- 26p / 27p 村の行事、在宅医表、村長 NAVI
- 28p 東峰いきもの係



福岡県東峰村

毎月 15 日発行

Toho News & Topics

村のニュース&トピックス

よろしくお祈いします！

■管理栄養士の紹介

こんにちは！6月から役場保健福祉課に勤務することになった管理栄養士の中村真実^{ますみ}です。

食べ物に含まれている栄養や食べたものが体の中でどんな働きをするのかなどお話しさせていただく機会があるかと思ひます。気軽になんでも聞いてください。よろしくお祈いします。

(P.18に「管理栄養士からのお知らせ」を掲載しています。)



幻想的な灯で魅了

■竹灯籠で灯す☆つばめの杜の天の川^{もり}

7月2日(土)~7日(木)、JR博多シティ屋上つばめの杜ひろばで、村内の団体「森林保全の会 FLOWERS」が、竹灯籠を設置し天の川を演出しました。

竹灯籠の材料は東峰村のものを使い、製作は宝珠山木工塾が行いました。東峰村の観光ブースも設け観光PR活動も行われました。また、7月7日は博多シティの飲食店フロアで婚活イベント「くうてんコン」が開催されマッチング発表の場としても活用いただきました。



▲村の竹を使用した演出

コンセプトは村祭りの出前

■東峰村祭 in 博多

7月19日(火)、福岡市のライブハウス Gate's7にて、東峰村民プロモーションプロジェクト主催による「東峰村祭 in 博多」が開催されました。

「村祭りを出前する！」というコンセプトのもと観光プロモーションビデオ鑑賞、田舎料理の試食、夜神楽、ろくろ実演や観光PRなどのイベントが行われました。会場は120名の来場者で満員となり、大変な盛り上がりを見せていました。また、当日はテレビや新聞などの取材も入り、東峰村のことを知っていただく良い機会となりました。



▲観光ビデオや夜神楽等で村を紹介

※上記2つのイベントは、観光プロモーション活動に係る団体等の協働事業補助金を活用して行われました。

平成27年度に実施された事業については、P.16~P.17で報告しています。

祝！東峰村消防団が優勝＆準優勝を勝ち取る快挙

■第 32 回福岡県消防協会朝倉支部操法大会

7月24日（日）、東峰学園において消防操法大会が行われました。当日は東峰村消防団から2チーム、筑前町消防団から3チームが出場し、各チームとも1ヵ月間にわたる練習の成果を発揮しました。消防署による審査の結果、東峰村消防団第1・2分団が優勝、第3・4分団が準優勝しました。

優勝した第1・2分団は、朝倉郡の代表として、9月4日（日）に福岡県消防学校（福津市）で行われる県大会に出場します。



▲第1・2分団の操法の様子



▲優勝した第1・2分団



▲準優勝した第3・4分団

■出場選手（敬省略）

	第1・2分団（小石原）	第3・4分団（宝珠山）
指揮者	鬼丸 希峰（きほう）	梶原 寛暢（ひろのぶ）
1番員	福島 彰隆（あきたか）	熊谷 晶太（しょうた）
2番員	早川 結理（ゆいり）	小野 征二（せいじ）
3番員	熊谷 淳二（じゅんじ）	伊藤 豪（つよし）



▲第3・4分団の操法の様子

人の動き

東峰村（平成28年7月末現在）前月比			あさくら地域（平成28年7月末現在）前月比		
人口	2,274	▲3	人口	86,726	▲23
男	1,041	▲1	男	41,040	▲2
女	1,233	▲2	女	45,686	▲21
世帯数	897	2	世帯数	32,557	▲67

今月の納税	●税目	村県民税（第2期） 国民健康保険税（第2期）	東峰村ごみ収集量（平成28年7月分）（kg）			
	●納期限	8月31日（水）	種別	当月分	前月分	増減
	●口座振替日	8月25日（木）	可燃ごみ	36,780	31,190	5,590
			資源ごみ	5,020	4,700	320
			粗大ごみ	3,500	1,330	2,170
			合計	45,300	37,220	8,080

地域おこしのパートナーが4名増えました！

■「地域おこし協力隊」新隊員の紹介

8月1日から東峰村の地域おこし協力隊として4名の隊員が着任しました。現2名の隊員と合わせて計6名の体制で地域おこしの協力を行います。今回着任した地域おこし協力隊の支援内容は、(1) 地域情報発信支援、(2) ケーブルテレビ「東峰テレビ」運営支援、(3) 農村ビジネス支援 - 農家レストラン開業の3つです。

協力隊の活動については、広報紙（次ページの「活動日誌」）や東峰テレビ、フェイスブック等でお知らせしていますので、是非ご覧ください。

(1) 地域情報発信支援（所属：企画政策課）



いたや みわこ
板谷 美和子

出身は福岡市です。趣味はアクセサリ作りと温泉に入ること、特技は早寝早起きです。

まず最初にこちらに来た時に感じたことは、皆さんが優しく、温かかったことです。親切に村内を案内して頂いて、たくさんの魅力を教えて頂きました。私もこれから村にどんどん溶け込んでいき、私が感じた「思い」を皆様にお届けできたらいいなと思っています。これからどうぞ宜しくお願いいたします。

(2) ケーブルテレビ「東峰テレビ」運営支援（所属：企画政策課）



おかもと かおり
岡本 夏織

出身は福岡市です。趣味は映画鑑賞と読書です。

テレビを通して地域の方との関わりや活性化に繋がるということに興味を持ちました。今まで、販売の仕事に携わってきたことしかなくテレビについては未経験ですが、一生懸命楽しんで活動していきたいと思っています。大学時代は陶芸を勉強していたので、時間をつくって陶芸をして色々な形の器を作成していきたいと思っています。様々な活動を通して自分の将来の道を広げていければと思っています。色々と、ご迷惑お掛けするかとは思いますが、宜しくお願い致します。

(3) 農村ビジネス支援 - 農家レストラン開業（所属：農林観光課）



つだ たけし
津田 壮史

出身は広島県です。趣味は読書、音楽、映画鑑賞です。

東峰村で小さな民宿を開くことを目標に定期的なお食事会など食にかかわるイベントを開催し村民の方とのコミュニケーションを図りながら将来につながる業務商品を模索します。

(3) 農村ビジネス支援 - 農家レストラン開業（所属：農林観光課）



たかせ さあら
高瀬 沙亜羅

出身は日田市です。

東峰村の豊かな自然や村の方の純朴な人柄や暮らしが前から気になっていて、いつか住んでみたいと思っていたところご縁があり地域おこし協力隊として、着任させていただくことになりました。村の皆さんの当たり前の暮らしのなかには、都市部に住む人たちが素敵だなあと感じるものがたくさんあると思います。わたしが携わらせていただく農村ビジネスを通して村の魅力をもっと引き出せていけたらと思っています。よろしく宜しくお願いいたします！

【地域おこし協力隊とは？】

都市部から過疎地域に生活の拠点を移し、一定期間地域に居住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の支援や農林水産業の従事等、様々な地域おこしの支援を行いながら、その地域への定住・定着を図る取り組みです。



岩間隊員

7月8日（金）～10日（日）の2泊3日、キャンプインストラクター養成講習会に参加してきました。

この講習会ではさまざまな「学び」がありました。テキストを読むだけでも学んだことにはなるのですが、現場の方や実際に経験している方のお話を聞くことが一番の学びになりました。

実技ではロープワークやテント設営実習、自然観察等の講習を受けました。やっぱり実技は面白いです。自分が出来ないこともたくさんありましたが、その都度、講師の方から丁寧に教えてもらいました。

この講習会には27名の方が参加していました。みんなそれぞれの体験談や思いがあって、すごいなと思いつつ、私もがんばらないといけないな…と思いました。

2泊3日…長いようであつという間でした。この3日間で学んだことは、今後、私が生活していくうえで必要なことばかりでした。これからもがんばります！

村の動物や植物を得意のスケッチで紹介した「東峰いきもの係」も是非ご覧ください！（広報紙の裏表紙に掲載しています）



▲講習の様子



▲カレーを作りました



▲参加者との記念撮影

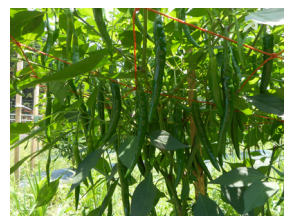


清水隊員

5月上旬に植えたコショウも順調に生長し、高さ70cmくらいに育っています。7月1日に初収穫を迎え、営農センターへ出荷できました。これから収穫量が格段に増える予定です。1つの株にたくさんの実をつけるので、収穫には想像以上の時間を要し、夏の炎天下で長時間作業することではないようです。その為、早朝の涼しい時間帯での収穫を心掛けています。涼しい

のは良いのですが、朝の眠たさには心が折れそうになります（^^）

このコショウを使った柚子こしょう作り体験イベントを9月17日（土）に開催予定です。栽培や出荷だけでなく、村のPRにも貢献できればと思います。今年の夏はコショウに捧げることになりそうです！



▲成長の様子



▲コショウ畑



▲収穫したコショウ

農業ブログもやってます。是非ご覧ください！

ブログ「農業挑戦日記～24歳のチャレンジ～」

URL「<http://ameblo.jp/s19910911/>」

※右のQRコードからもアクセスできます。

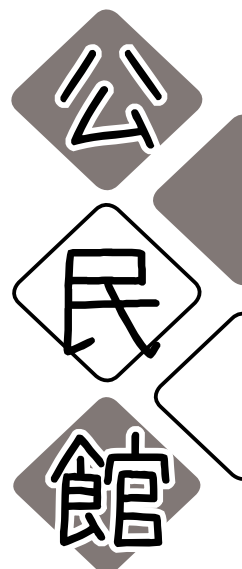


「同和問題啓発強調月間」街頭啓発



▲街頭啓発の様子

7月1日(金)、「同和問題啓発強調月間」の活動の一環として、街頭啓発を行いました。東峰村人権教育推進協議会委員と東峰村人権擁護委員の皆さんと一緒に、午前7時15分から宝珠山交差点、午前11時からは、道の駅周辺で啓発物品を配布しました。朝の出勤前で慌ただしい中、委員さんの呼びかけに笑顔で耳を傾けていただき、ありがとうございました。



東峰村人権教育研修会

7月8日(金)、小石原公民館において人権教育研修会を開催しました。元・(公社)全国人権教育研究協議会 研究専門委員の鍋山公一(なべやまこういち)さんに、『「人権問題は、今・・・」～問われているのは おとなの感性～』と題して、講演をしていただきました。当日は雨天の中、122人の方の参加がありました。

講師の鍋山さんから、具体的な事例や映像を交えながら、なぜ私たちが、人権・同和問題を学ぶ必要があるのか、どのように行動すべきかなど、日頃、漠然としてあいまいな部分を教えていただきました。1871年(明治4年)に解放令が公布されてから、現在に至るまで、いまだに同和問題をはじめとする様々な人権問題は解消されていません。

私たち一人ひとりが、想像力を豊かに働かせて差別を受けた人の立場に立ち、人権・同和問題を正しく学ぶことはもちろん、次世代へ正しく伝えていかなければなりません。人権・同和問題を「知っている」だけでなく、解消に向けた取り組みを「している」ことが大切です。

毎年7月は、福岡県及び県内各市町村の『同和問題啓発強調月間』です。今回の研修会をとおして同和問題を考える機会になったのではないかと思います。



▲講師の鍋山さん



▲講演会の様子



▲122名の参加がありました

東峰 Jr. みらい塾 ～列車の旅とプール体験～



▲プールの前で記念撮影

7月9日(土)ジュニアみらい塾は、児童28名と大人17名でJR日田彦山線に乗り小倉の志井公園プールへ行きました。子どもたちは列車に乗る機会も少ないので周りの乗客を気にしながらも大はしゃぎでした。プールではこの日が開園初日でしたが、お日様と薄雲が交互に出る良い天気でした。子どもたちは波のプールや流水プール、スライダープールなどで広い園内を存分に楽しみました。

えほんの森事業「絵本作り学習会」

7月16日（土）、地域おこし協力隊の岩間杏美さんを講師に迎え、「絵本作り学習会」を開催しました。物語を読み解きながら、文章中で絵の題材となるポイントの探し方や、ヒトや動植物、背景の描き方を丁寧に教えて頂きました。また、参加した子ども達には岩間さん自身が描いた作品を見せて頂きました。実際に絵を描き出すと、その作品を参考にしながらも、それぞれが想像力を働かせ、思い思いの作品に仕上げていました。



▲子どもたちに描き方を教える岩間さん

女子みらい塾「美文字講座」

7月16日（土）、いずみ館において和田輝子さんを講師に迎え、女子みらい塾「美文字講座」を開催しました。講座では、ゲルインキボールペンを使い、美文字のポイントを学びながら、暑中見舞いを書きました。ひらがなの形や筆の運び方、ひらがなは漢字より小さめに書くとバランスがよくなること、行書文字の続け方に決まりがあることなど、文字の奥深さを教えていただき、美しい暑中見舞いが完成しました。



次回は、8月24日（水）喜楽来館において、人権学習「いつか大人になる子どものために今！必要な人権学習」を開催します。

第11回朝倉市郡水泳競技会

7月18日（月・祝）、朝倉市のブリヂストン甘木工場の50mプールにおいて、「第11回朝倉市郡水泳競技会」が開催されました。この日は、晴天に恵まれ、小学生から一般の選手194名の参加があり、東峰村からは小学生3名と一般1名が出場し、皆さん力強い泳ぎで50mを泳ぎ切りました。



▲出場された皆さん

『らぶすぽ東峰』 次回予告 地域総合型スポーツクラブ

らぶすぽの活動	場 所	目 時	備 考
ニュースポーツ教室	村民センター	8月22日（月） 19:30～	自由に参加できます。
健康体操『ヨガ教室』	いずみ館 多目的ホール	9月14日（水） 19:30～	会員500円 非会員1,000円 ※マットはこちらで準備します。